患者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

入院診療計画書
（内視鏡胃粘膜剥離術（ESD）クリニカルパス）

病　　名	症　　状	検査・手術内容及び日程
胃癌・食道癌・胃腺腫		内視鏡胃粘膜剥離術（ESD）

を受けられる患者様へ

	入院～	手術前日	手術当日	治療後1日目	2日目	3日目	4日目	治療7日目	～退院
内服・注射・処置	内服薬を確認します。		原則、内服薬は中止です。 （必要な薬がある時は、説明します） 点滴が3本あります。（10時ごろより開始） 治療30分前に治療の前処置をします。 必要に応じて尿管を挿入します。 ※貴金属・義歯は外してください（化粧禁止）	原則、内服薬は中止です。 （必要な薬がある時は、説明します） 点滴が2本あります。（10時頃より開始します）					主治医より退院の許可が出たら、退院です。
検査	レントゲン・心電図・採血・CT・超音波内視鏡等の検査が行われる時があります。検査がある時には前日に説明します。		治療（　時　分）～ ・内視鏡室で咽頭麻酔をします。 ・対局板を背中に貼ります。 ・治療中から帰室後3時間までは酸素吸入は継続で （必要時、翌日まで酸素吸入を継続することがあります ・治療中は持続血圧計を装着します。	胃内視鏡検査があります。 （止血が確認されない場合、水分摂取・食事・ 安静度等の変更が遅れる場合があります。）				胃内視鏡検査があります。	
安静・運動（リハビリ）	病院内自由です。		・治療後ベッド上での安静となります。 ・医師の指示のもと3時間後よりトイレ歩行可能になり	病院内安静のため、胃内視鏡検査には車椅子で行きます。 胃内視鏡検査にて治療後の状態を確認してから病院内自由となり					
食事	常食または治療食で	夕食後は禁食です。 水分摂取可能です。	10時より水分摂取も禁止となります。 治療後も飲んだり、食べたりはできません。	内視鏡検査1時間後より、水分摂取可能と なります。	朝から 流動食が開始	朝から 5分粥が開始	朝から 全粥食が開始		
特別な栄養管理の必要性	有　・　無　（どちらかに〇）				※治療部位の程度により、食事開始時期は変更される場合があります。				
清潔	入浴できます。	入浴できます。	蒸しタオルで体をお拭きします。		入浴できます。				
排泄									
到達目標	＃1　入院・治療について理解でき安心して治療に臨める		＃2　治療後出血や痛みがなく、一般状態が安定している。						＃3　出血等の合併症がなく、退院ができる。
説明・指導	※主治医より治療について説明があります。 治療同意書にサインして提出して頂きます。 ※看護師より入院生活オリエンテーション・治療オリエンテーションがあります。	※患者様の病状によってはスケジュールの変更がありますので、 不明な点があれば、その都度主治医または看護師にお尋ねください。							・次回の外来受診等について看護師から説明があります。 ・退院は、午前中にお願いします。

注1）病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。
注2）入院期間については、現時点で予想されるものです。

来花方 炎病院

上記内容とその説明に十分理解して頂けましたら、ご署名をお願いします。